

Minami Kyushu University Syllabus								
シラバス年度	2021	開講キャンパス		宮崎キャンパス	開設学科		健康栄養学部	
科目名称 [英語名称]	心理学 [Psychology]				実務経験 教員担当	○	アクティブ ラーニング	○
科目コード	111210	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	1年次	
教員氏名	神垣 彬子				学位授与の方針 との関連	DP1(1)(2),2(1)(2)		
授業概要	心理学の基礎的な知識について、発達、学習・記憶、動機づけ・情動、個人差・社会行動の観点から講義する。客観的に物事を捉える視点を学び、社会において心理学の果たす役割について考える。保育現場での実務経験を有する教員が、実際の事例を取り入れた授業を行います。							
関連する科目	心理学についての学びをさらに深めたい場合は、履修後に教育心理学を履修することが望ましい。							
授業の進め方と方法	講義はパワーポイントを用いて行う場合がある。講義内容に関連した視聴覚教材を用いる場合がある。							
授業計画	<p>第1回:心理学を学ぶための心構え 心理学は社会科学の一つであり、科学的視点を持って臨むことが求められる学問である、ということについて学ぶ。</p> <p>第2回:心理学とはなにか①:心理学の歴史</p> <p>第3回:心理学とはなにか②:人間の心の「分析」 心理学の歴史と変遷を学ぶことで学問の性質を知り、人の心を分析することに対する意識のあり方を理解する。</p> <p>第4回:人間の感覚と心理学①:物事の認識</p> <p>第5回:人間の感覚と心理学②:記憶と忘却</p> <p>第6回:人間の感覚と心理学③:知覚と感覚 人間の心が人間の感覚に影響していることを、心理学の理論を通して学ぶ。</p> <p>第7回:人間の成長と心理学①:乳幼児期の発達</p> <p>第8回:人間の成長と心理学②:児童期の発達</p> <p>第9回:人間の成長と心理学③:青年期の発達</p> <p>第10回:人間の成長と心理学④:成人期・高齢期の発達 心理学の視点から人間の成長を捉え、各発達段階における人の心の動きの特徴や課題を理解する。</p> <p>第11回:性格や感情と心理学①:性格とはなにか</p> <p>第12回:性格や感情と心理学②:感情とはなにか 心理学の理論を通して、人間の性格や感情を科学的に捉える視点を身に付ける。</p> <p>第13回:社会・人間関係と心理学①:集団心理と人間関係</p> <p>第14回:社会・人間関係と心理学②:社会における心理学</p> <p>第15回:社会・人間関係と心理学③:教室における心理学 社会における人との関係の中で、心理学の理論や技術をいかに活用し、豊かな生活を送るかについて学ぶ。</p>							
授業の到達目標	現代社会では多様な価値観や生活様式が認められており、体系的に心理を学ぶ必要がある。将来携わるであろう、対人スキルや客観的視点が重視される医療・福祉・食品開発の分野で役立つ心理学の知識を習得することを目的とする。【職業知識・技能の育成】							
授業時間外の学修	授業の前後にノートの予習・復習を必ず行い、前後の講義内容との関連性等に着目しながら学びを深める。当日の講義の復習箇所及び次回の講義の予習箇所については、講義終了前に毎回提示する。							
課題に対するフィードバック	回答例を提示する。			評価方法	レポート課題(基礎用語の理解と指定評価方法テーマに対する論述問題)100点の結果で評価する。			
テキスト	適宜紹介する。							
参考書	適宜紹介する。							
備考								